

【重要】パスキーによる多要素認証の導入および必須化のお知らせ

平素はサンワード証券をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

当社では、昨今の不正アクセス事案の増加を鑑み、お客さまの大切な資産と個人情報をもより強固に保護するため、**2026年6月1日より「パスキー（Passkeys）」**を利用した**多要素認証**を導入いたします。

これに伴い、ログイン方法が以下の通り変更となりますので、内容をご確認のうえ、期間内に設定をお済ませくださいますようお願い申し上げます。

■ パスキー導入のスケジュール

導入にあたり、設定のための猶予期間を設けております。

期間	ステータス	内容
6月1日～ 6月30日	猶予期間	パスキーの設定が可能です。未設定でもログインいただけますが、早期の設定を推奨いたします。
7月1日以降	完全必須化	パスキーの設定が必須となります。未設定の場合、取引画面へのログインができなくなります。

■ パスキー（多要素認証）とは

指紋認証や顔認証、スマートフォンのロック解除（PINコード）など、デバイス本体の認証機能を利用してログインする仕組みです。従来のパスワードのみの管理に比べ、フィッシング詐欺やリスト型攻撃に対して非常に高い防御力を持ちます。

■お客さまにご対応いただきたいこと

6月1日(月)以降、取引システムにログイン後、案内に従ってパスキーの登録を行ってください。

- スマートフォンをご利用の方： Face ID / Touch ID / 画面ロック解除等が利用できます。
- PCをご利用の方： Windows Hello / iCloud キーチェーン/指紋認証等が利用できます。

■パスキー保存先に関するご案内

保存先によって利用できる端末に制約があります。複数のデバイス(PCとスマホなど)で取引される方は、Google パスワードマネージャー等のクラウドサービスの利用を推奨しております。

- Google パスワードマネージャー(推奨)： Windows、Android、iPhone、Mac など、異なる OS 間でも共通のパスキーで認証可能です。
- iCloud キーチェーン： Apple 端末同士(iPhone と Mac など)で同期されます。
- Windows Hello： 設定した PC 本体のみに保存されます。
- Microsoft パスワード マネージャー： Microsoft 環境で同期されます。

■ご注意

7月1日以降、パスキーが未登録の状態ではログインができなくなります。お時間に余裕のある猶予期間(6月中)にお手続きを完了させていただけますよう、ご協力をお願い申し上げます。

本件に関するご不明点や設定方法の詳細は、当社サポート専用ダイヤル、または担当営業までお問い合わせください。

今後とも、サンワード証券を何卒よろしくお願い申し上げます。

サンワード証券株式会社
コンシェルジュデスク
サポート専用ダイヤル：0120-965-477